



琉球

の植物

「南国に生きる植物たち」

2016年

5/28(土) - 6/5(日)

開園時間：9時 - 17時（入園は16時30分まで）会期中休園なし

国立科学博物館 筑波実験植物園

〈会場〉 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

<http://www.tbg.kahaku.go.jp>

〈入園料〉 一般310円（20名以上の団体料金210円）

高校生以下・65歳以上は無料

障害者手帳をお持ちの方及びその介護者1名無料

〈協力〉 琉球大学理学部海洋自然科学科

一般財団法人沖縄美ら島財団



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

国立科学博物館筑波実験植物園は、G7茨城・つくば科学技術大臣会合を応援しています。
本事業は「Fascination of Plants Day」（国際植物の日 - 世界のみんなで植物のたいせつさを考える日 -）関連事業です。

Fascination of
Plants Day
May 15th 2016



琉球の植物

南国に生きる植物たち

琉球列島とは、九州と台湾の間に連なる約200の島々の総称で、ほとんどの島々は冬でも暖かい亜熱帯といわれる気候帯に属しています。

琉球列島には乾燥した海岸の岩場、梅雨と台風の雨がもたらす湿潤な溪流沿い、マングローブなど様々な環境があり、それぞれの環境に適応した植物が生きています。

そのため、琉球列島には多くの植物が分布し、日本で最も種の多様性が高い地域の一つといわれています。しかしながら、残念ながら、残念なことに最も絶滅危惧植物の集中する地域ともなっています。

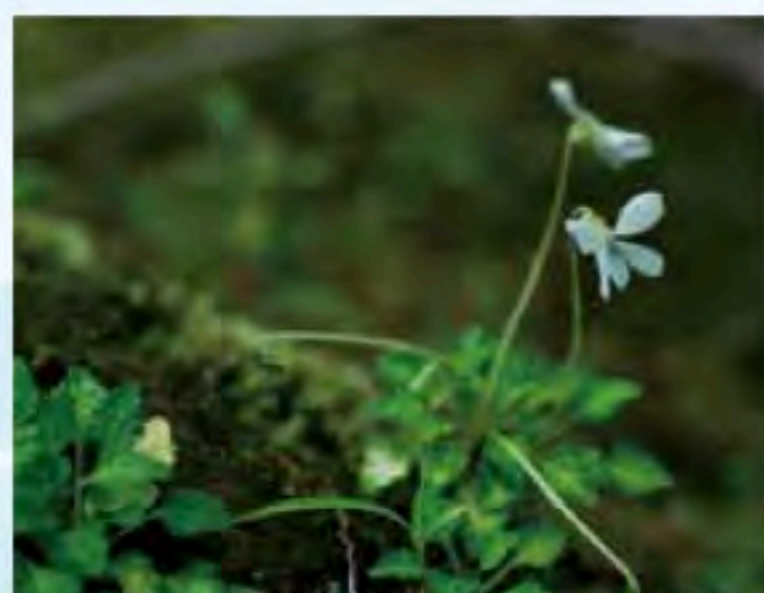
多くの方々に南国の琉球列島に生きる植物を知っていただくとともに、生物多様性の大切さを感じていただければ幸いです。



ミズヒワソウ



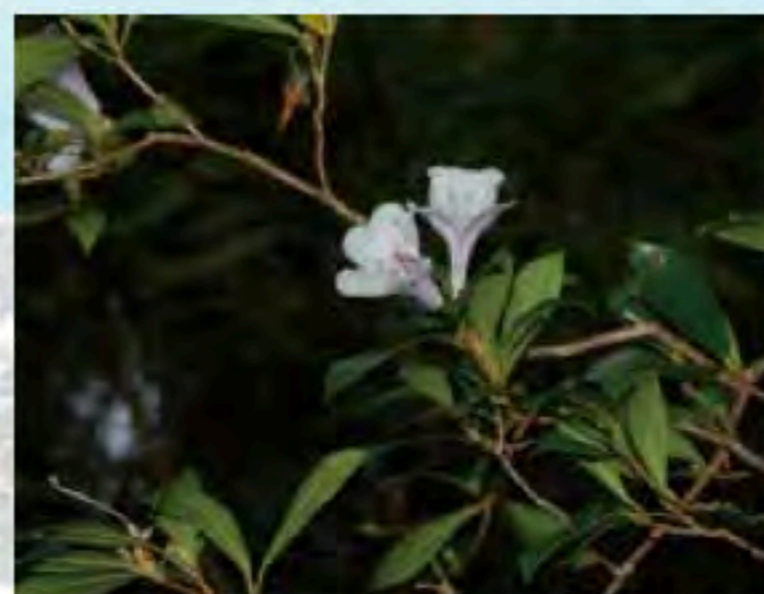
アマミマツパボタン



イシガキスミレ



ハマジンチョウ



サクラツツジ



ハマニガナ

□公開シンポジウム「琉球に生きる植物たち」

日時：6月4日（土）13:00～15:00

集合場所：研修展示館1階ホール

定員：30名（予約不要）※詳細はHPをご覧ください

<http://www.tbj.kahaku.go.jp/event/2016/05ryukyus/>

□展示案内

日時：5月28日（土）/ 6月5日（日）

各日とも13:30～14:00

案内：國府方 吾郎（筑波実験植物園 研究員）

予約不要（研修展示館1階ホールにお集まり下さい）

国立科学博物館 筑波実験植物園アクセス

□自動車

常磐自動車道桜土浦ICから北（筑波山方面）へ約8Km 無料駐車場120台

□電車・バス

つくばエクスプレス線つくば駅下車

つくばバスターミナルより関東鉄道バス

テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分または

筑波大学循環（左周り）「天久保二丁目」下車徒歩8分

